

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年11月14日

上場会社名 GMB株式会社

上場取引所

TEL 0745-44-1911

コード番号 7214

URL https://www.gmb.jp

(役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)専務取締役

(氏名) 松岡 祐吉 (氏名) 善田 篤志

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 決算補足説明資料作成の有無

配当支払開始予定日

2025年12月2日

決算説明会開催の有無

代表者

有 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	盲	営業利	益	経常和	J益	親会社株主に 中間純	□帰属する 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	51,119	△1.7	1,338	8.8	525	△62.1	△213	_
2025年3月期中間期	52,010	12.8	1,230	20.4	1,387	△6.8	424	△48.3

(注)包括利益 2026年3月期中間期 △201百万円 (—%) 2025年3月期中間期 2,060百万円 (31.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円 銭
2026年3月期中間期	△40.20	_
2025年3月期中間期	79.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2026年3月期中間期	94,097	33,471	24.3	4,287.94
2025年3月期	88,548	33,980	26.1	4,354.07

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 22,841百万円 2025年3月期 23,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	
2025年3月期	_	20.00	_	20.00	40.00	
2026年3月期	_	20.00				
2026年3月期(予想)			_	20.00	40.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主/ 当期純	こ帰属する 利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	105,000	1.2	2,950	51.8	1,750	△1.0	450	△24.0	84.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

: 無 ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

2026年3月期中間期 5,328,444 株 2025年3月期 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 5,309,991 株 ② 期末自己株式数 1,541 株 2025年3月期 2026年3月期中間期 1,541 株 5,315,307 株 2025年3月期中間期 ③ 期中平均株式数(中間期) 2026年3月期中間期 5,301,815 株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のも のではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予 想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」 をご覧ください。

[※] 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

○添付資料の目次

1.当中間決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(中間連結貸借対照表に関する注記)	10
(中間連結損益計算書に関する注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
3. 補足情報	13
2026年3月期 中間期決管領信 補足説明資料	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループは、韓国でインテグレーテッド・サーマル・モジュールなどの電動化対応製品の開発と販路拡大を進め、補修用部品市場では販売価格の見直しを継続するなどをしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めました。しかしながら、売上高については競争の厳しい米国市場で採算重視で販売先を絞るなどの対応を行ったことによる減少や新車用部品市場における等速ジョイントや海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングなどの受注が減少したことによる影響がありました。損益面については米国拠点において物流の最適化を図るために実施した倉庫の集約にかかる費用の一時的な増加等の影響がありました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高が51,119百万円(前年同中間期比1.7%減)、営業利益は1,338百万円(同8.8%増)となりました。しかしながら、外貨建て資産・負債の評価損益等の為替差損益について、前年同中間期の為替差益497百万円に対して当中間連結会計期間では530百万円の為替差損となったことなどにより、経常利益は525百万円(同62.1%減)となりました。さらに子会社において減損損失193百万円を特別損失として計上したことや法人税等において過年度法人税等を196百万円計上したことなどにより、親会社株主に帰属する中間純損失は213百万円(前年同中間期は424百万円の利益)となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品は、欧州の新車用部品市場及び海外の補修用部品市場におけるユニバーサルジョイントの販売が増加した一方で、韓国の新車用部品市場における等速ジョイントの販売が減少したことなどにより、売上高は23,611百万円(前年同中間期比1.3%減)となりました。

冷却装置部品は、米国の補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少した一方で、韓国・中国の新車用部品市場における電動化対応製品のインテグレーテッド・サーマル・モジュールなどの販売が増加するなどした結果、売上高は20,229百万円(同0.7%増)となりました。

ベアリングは、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどにより、売上高は7,075百万円(同9.1%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」、「豪州」及び「インド」の8つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの他、海外における補修用部品市場でのユニバーサルジョイントやウォーターポンプの販売が増加したことに加えて、販売価格の見直しを継続しました。また、前年同中間期比で円高による輸入コストの低下の影響を受けたことなどの結果、売上高9,120百万円(前年同中間期比19.9%増)、セグメント利益398百万円(前年同中間期は46百万円の損失)となりました。

② 米国

2023年1月に設立した製造拠点である連結子会社GMB USA INC.において販売が増加した一方で、連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において売上高については競争の厳しい米国市場で採算重視で販売先を絞るなどの対応により販売が減少し、損益面については物流の最適化を図るために実施した倉庫の集約にかかる費用の一時的な増加等の影響がありました。以上の結果、売上高2,639百万円(前年同中間期比25.1%減)、セグメント損失502百万円(前年同中間期は179百万円の損失)となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP. において新車用部品市場における電動化対応製品のインテグレーテッド・サーマル・モジュールなどの販売が増加したものの、等速ジョイントや海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングなどの販売が減少するなどした結果、売上高32,574百万円(前年同中間期比5.4%減)、セグメント利益821百万円(同38.4%減)となりました。

(4) 中国

製造拠点である連結子会社 3 社及び調達・物流拠点の連結子会社 1 社において、中国市場についてもインテグレーテッド・サーマル・モジュールなどの電動化対応製品に加えて、新車用部品市場におけるボールベアリングの販売が増加したことなどの結果、売上高3,645百万円(同1.3%増)、セグメント利益556百万円(同30.0%増)となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加したことに加えて、グループ間製品の生産・出荷量は増加するなどした結果、売上高605百万円(同3.6%増)、セグメント利益77百万円(同152.3%増)となりました。

⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場における販売の増加に加えて、前連結会計年度に事業活動を限定的に再開したロシア拠点において採算が改善するなどした結果、売上高2,057百万円(同3.5%増)、セグメント利益146百万円(前年同中間期は180百万円の損失)となりました。

⑦ 豪州

補修用部品市場でのウォーターポンプなどの販売が減少したことなどの結果、売上高279百万円(前年同中間期 比9.0%減)、セグメント損失0百万円(前年同中間期は6百万円の利益)となりました。

⑧ インド

前連結会計年度に設立した新拠点において、本格稼働前で関連経費の支出が先行しているなどの結果、売上高 179百万円、セグメント損失66百万円(前年同中間期は7百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当中間連結会計期間末の資産合計は94,097百万円と前連結会計年度に比べ5,548百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が223百万円、未収還付法人税等が222百万円、それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が2,541百万円、棚卸資産が1,991百万円、現金及び預金が1,739百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

② 負債の部

当中間連結会計期間末の負債合計は60,625百万円と前連結会計年度に比べ6,057百万円の増加となりました。これは主に、社債が1,690百万円減少した一方で、短期借入金が5,837百万円、長期借入金が1,231百万円、支払手形及び買掛金が709百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

③ 純資産の部

当中間連結会計期間末の純資産合計は33,471百万円と前連結会計年度に比べ508百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が319百万円、非支配株主持分が236百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前中間純利益が370百万円(前年同中間期比73.2%減)、減価償却費が1,866百万円(同4.0%減)、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が5,209百万円(同242.1%増)、仕入債務の増加額が1,020百万円(同35.7%減)、為替差損が825百万円(前年同中間期は為替差益1,157百万円)となるなどの一方で、売上債権の増加額が2,855百万円(前年同中間期比130.3%増)、棚卸資産の増加額が2,525百万円(前年同中間期比1,644百万円の減少)、設備投資による有形固定資産の取得による支出が2,368百万円(前年同中間期比11.5%減)となったことなどの結果、期末残高は1,642百万円増加して7,135百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。 (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1,098百万円(前年同中間期は3,645百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が370百万円(前年同中間期比73.2%減)、減価償却費が1,866百万円(同4.0%減)、仕入債務の増加額が1,020百万円(同35.7%減)、為替差損が825百万円(前年同中間期は為替差益1,157百万円)となるなどの一方で、売上債権の増加額が2,855百万円(前年同中間期比130.3%増)、棚卸資産の増加額が2,525百万円(前年同中間期は1,644百万円の減少)となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,216百万円(前年同中間期比19.1%減)となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が2,368百万円(同11.5%減)となったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は4,887百万円(同276.3%増)となりました。これは、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が5,209百万円(同242.1%増)となるなどの一方で、非支配株主への配当金の支払額が215百万円(同49.4%増)となったことなどによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期連結業績予想につきましては、業績は概ね計画どおりに推移しております。また、経常利益以下は今後の為替相場の動向次第によることもあり、現時点において、前回決算発表時(2025年5月15日)に公表しました業績予想についての変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
登産の部	(2020 07,0147	(2020 0)100
流動資産		
現金及び預金	6, 144, 438	7, 883, 69
受取手形及び売掛金	21, 804, 352	24, 346, 10
有価証券	7, 104	6, 58
商品及び製品	9, 684, 346	10, 057, 52
仕掛品	6, 856, 121	7, 908, 37
原材料及び貯蔵品	7, 137, 245	7, 703, 12
未収還付法人税等	222, 734	70
その他	2, 202, 259	2, 118, 89
貸倒引当金	△139, 630	$\triangle 202, 25$
流動資産合計	53, 918, 973	59, 822, 74
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9, 876, 693	9, 802, 02
機械装置及び運搬具(純額)	11, 739, 610	11, 988, 5
土地	5, 958, 038	5, 914, 8
建設仮勘定	2, 703, 360	2, 352, 3
その他(純額)	1, 187, 202	1, 183, 7
有形固定資産合計	31, 464, 905	31, 241, 53
無形固定資産		
その他	424, 043	353, 72
無形固定資産合計	424, 043	353, 72
投資その他の資産		
投資有価証券	997, 123	930, 40
繰延税金資産	904, 463	931, 88
退職給付に係る資産	4, 551	
その他	1, 171, 969	1, 128, 57
貸倒引当金	△337, 055	△311, 13
投資その他の資産合計	2, 741, 052	2, 679, 72
固定資産合計	34, 630, 001	34, 274, 98
資産合計	88, 548, 974	94, 097, 72

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
 負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12, 894, 694	13, 604, 034
短期借入金	24, 579, 616	30, 417, 247
1年内償還予定の社債	2, 756, 577	1, 066, 000
1年内返済予定の長期借入金	1, 554, 450	1, 892, 198
未払法人税等	435, 528	370, 864
賞与引当金	222, 208	235, 688
製品保証引当金	373, 709	377, 243
その他	4, 945, 140	4, 784, 904
流動負債合計	47, 761, 924	52, 748, 182
固定負債		
長期借入金	3, 169, 971	4, 063, 489
繰延税金負債	755, 527	850, 164
退職給付に係る負債	1, 924, 629	2, 026, 226
その他	956, 482	937, 689
固定負債合計	6, 806, 610	7, 877, 569
負債合計	54, 568, 535	60, 625, 752
純資産の部		
株主資本		
資本金	887, 026	894, 574
資本剰余金	1, 058, 930	1, 066, 477
利益剰余金	18, 200, 869	17, 881, 011
自己株式	$\triangle 2,723$	△2,723
株主資本合計	20, 144, 102	19, 839, 339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28, 299	18, 902
為替換算調整勘定	2, 913, 831	2, 962, 780
退職給付に係る調整累計額	27, 143	20, 441
その他の包括利益累計額合計	2, 969, 273	3, 002, 124
非支配株主持分	10, 867, 063	10, 630, 512
純資産合計	33, 980, 439	33, 471, 976
負債純資産合計	88, 548, 974	94, 097, 729

(単位:千円)

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 2024年4月1日 2025年4月1日 (自 (自 2024年9月30日) 2025年9月30日) 至 至 売上高 52, 010, 068 51, 119, 121 売上原価 42, 765, 082 41, 735, 937 売上総利益 9, 244, 986 9, 383, 184 販売費及び一般管理費 **%** 1 8, 014, 716 **%** 1 8, 044, 906 営業利益 1, 230, 270 1, 338, 278 営業外収益 受取利息 54, 506 73, 552 為替差益 497, 188 持分法による投資利益 42,029 80, 252 デリバティブ利益 317,462デリバティブ評価益 116, 103 その他 202,678 285, 716 営業外収益合計 950, 730 718, 760 営業外費用 支払利息 620, 205 548, 134 手形壳却損 127, 542 104, 139 530, 435 為替差損 デリバティブ評価損 313, 521 45,688 35, 317 その他 営業外費用合計 1, 531, 548 793, 436 経常利益 1, 387, 563 525, 490 特別利益 固定資産売却益 24,889 33, 569 投資有価証券売却益 13,029 特別利益合計 24,889 46, 599 特別損失 5, 590 固定資産売却損 9,639 固定資産除却損 17, 376 2, 196 *****2 193, 555 減損損失 27,016 201, 342 特別損失合計 税金等調整前中間純利益 1, 385, 436 370, 747 法人税、住民税及び事業税 454, 121 205, 752 過年度法人税等 196,022 法人税等調整額 43, 567 65,002 466, 777 法人税等合計 497, 688 中間純利益又は中間純損失(△) 887, 748 △96, 029 非支配株主に帰属する中間純利益 463, 743 117,659 親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 424,005 △213, 688 帰属する中間純損失 (△)

(中間連結包括利益計算書)

		(十四・111)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	887, 748	△96, 029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3, 140	△9, 396
為替換算調整勘定	1, 144, 088	△24, 498
退職給付に係る調整額	△11, 084	△6, 701
持分法適用会社に対する持分相当額	42, 429	△65, 178
その他の包括利益合計	1, 172, 293	△105, 774
中間包括利益	2, 060, 042	△201, 804
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	966, 684	△180, 837
非支配株主に係る中間包括利益	1, 093, 357	$\triangle 20,967$

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1, 385, 436	370, 747
減価償却費	1, 945, 003	1, 866, 395
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30, 979	46, 987
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20, 505	13, 480
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	219, 638	121, 293
製品保証引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 39,665$	8, 136
受取利息及び受取配当金	△61, 570	△81, 281
支払利息	620, 205	548, 134
為替差損益(△は益)	$\triangle 1, 157, 075$	825, 665
デリバティブ損益 (△は益)	-	△317, 462
デリバティブ評価損益(△は益)	△116 , 103	313, 521
投資有価証券売却損益(△は益)	_	△13, 029
固定資産除売却損益(△は益)	2, 126	△25, 782
減損損失	-	193, 555
持分法による投資損益(△は益)	△80, 252	△42, 029
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 1, 239, 633$	$\triangle 2,855,345$
棚卸資産の増減額(△は増加)	1, 644, 993	$\triangle 2,525,422$
仕入債務の増減額(△は減少)	1, 587, 484	1, 020, 907
その他	△142, 606	82, 643
小計	4, 619, 467	△448, 883
利息及び配当金の受取額	109, 240	108, 936
利息の支払額	△579, 345	△551, 094
法人税等の支払額	△512, 070	$\triangle 429,504$
法人税等の還付額	8, 363	222, 182
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 645, 655	△1, 098, 362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	$\triangle 263, 185$	△354, 300
定期預金の払戻による収入	389, 181	250,000
投資有価証券の取得による支出	△112, 700	_
投資有価証券の売却による収入	_	17, 524
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 2,676,615$	$\triangle 2, 368, 992$
有形固定資産の売却による収入	69, 752	81, 187
無形固定資産の取得による支出	△15, 146	△5, 707
貸付けによる支出	△131, 126	_
貸付金の回収による収入	72, 847	34, 242
その他	△73, 320	129, 141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 740, 312	△2, 216, 905

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	42, 192, 031	47, 554, 703
短期借入金の返済による支出	$\triangle 41,637,025$	△41, 676, 323
長期借入れによる収入	2, 450, 000	8, 510, 152
長期借入金の返済による支出	△842, 168	$\triangle 7, 277, 926$
社債の償還による支出	△195, 703	$\triangle 1,625,156$
リース債務の返済による支出	△444 , 418	△275 , 805
配当金の支払額	△79, 459	△106, 169
非支配株主への配当金の支払額	△144, 273	△215 , 583
自己株式の取得による支出	$\triangle 39$	_
財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 298, 943	4, 887, 889
現金及び現金同等物に係る換算差額	382, 198	69, 828
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2, 586, 485	1, 642, 450
現金及び現金同等物の期首残高	3, 988, 249	5, 492, 552
現金及び現金同等物の中間期末残高	* 6, 574, 734	* 7, 135, 002

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月27日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2025年7月25日付で新株式を18,453株発行いたしました。この結果、当中間連結会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,547千円増加し、当中間連結会計期間末において資本金が894,574千円、資本剰余金が1,066,477千円となっております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (2025年 3 月31日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月30日)
受取手形割引高	406,874千円	420,823千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
荷造発送費	919, 594千円	756, 590千円
給与	1, 614, 762	1, 613, 722
賞与引当金繰入額	51, 513	55, 100
貸倒引当金繰入額	15, 831	1, 344
製品保証引当金繰入額	248, 945	188, 341
退職給付費用	143, 121	164, 581

※2 減損損失

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日) 該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

当中間連結会計期間において、当社グループは以下の資産について減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	金額(千円)
GMB NORTH AMERICA INC. 本社・倉庫 (米国ニュージャージー州)	本社・倉庫	構築物等	193, 555

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として、主として事業会社単位で資産のグルーピングを行っております。

上記の資産につきましては、当社の連結子会社GMB NORTH AMERICA INC.で使用している資産において、収益性の低下により投資の回収が見込めなくなったため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は、回収可能性が認められないためその帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)				
現金及び預金	7, 254, 046千円	7,883,699千円				
預入期間3ヶ月超の定期預金	\triangle 679, 312	$\triangle 748,696$				
現金及び現金同等物	6, 574, 734	7, 135, 002				

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	インド	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高											
駆動・伝達及び操縦 装置部品	4, 446, 109	399, 864	17, 357, 780	1, 531, 049	178, 789	_	25, 399	_	23, 938, 991	△11,740	23, 927, 250
冷却装置部品	2, 295, 019	2, 771, 534	10, 915, 654	1, 462, 136	405, 437	1, 987, 511	259, 392	_	20, 096, 686	△11,822	20, 084, 864
ベアリング	839, 130	215, 111	6, 152, 316	564, 527	-	_	18, 654	_	7, 789, 740	△4, 651	7, 785, 088
その他	27, 023	140, 054	94	42, 563	_	_	3, 249	Ī	212, 986	△121	212, 864
顧客との契約から 生じる収益	7, 607, 282	3, 526, 564	34, 425, 845	3, 600, 277	584, 226	1, 987, 511	306, 695	_	52, 038, 404	△28, 336	52, 010, 068
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1) 外部顧客への売 上高	7, 607, 282	3, 526, 564	34, 425, 845	3, 600, 277	584, 226	1, 987, 511	306, 695	-	52, 038, 404	△28, 336	52, 010, 068
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	713, 384	l	2, 667, 991	5, 153, 513	1, 674, 002	3, 380	-	-	10, 212, 273	△10, 212, 273	=
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	8, 320, 667	3, 526, 564	37, 093, 837	8, 753, 790	2, 258, 229	1, 990, 892	306, 695	-	62, 250, 678	△10, 240, 609	52, 010, 068
セグメント利益又は損失 (△)	△46, 478	△179, 356	1, 333, 750	428, 061	30, 884	△180, 692	6, 003	△7,604	1, 384, 565	△154, 295	1, 230, 270

- (注) 1. 外部顧客への売上高の調整額 \triangle 28,336千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 \triangle 154,295千円は、セグメント間取引消去 \triangle 65,039千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 89,256千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	インド	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高											
駆動・伝達及び操縦 装置部品	5, 012, 496	384, 723	16, 365, 529	1, 530, 873	186, 417	-	17, 224	106, 360	23, 603, 626	7, 411	23, 611, 037
冷却装置部品	3, 074, 481	2, 016, 359	10, 886, 165	1, 479, 781	419, 110	2, 057, 565	216, 493	73, 150	20, 223, 107	6, 686	20, 229, 793
ベアリング	1, 022, 794	165, 536	5, 229, 938	611, 341	-	-	43, 771	-	7, 073, 383	2, 353	7, 075, 736
その他	11, 166	73, 124	92, 649	23, 839	Ī	-	1,703	-	202, 482	72	202, 554
顧客との契約から 生じる収益	9, 120, 938	2, 639, 743	32, 574, 283	3, 645, 836	605, 528	2, 057, 565	279, 193	179, 510	51, 102, 598	16, 522	51, 119, 121
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1) 外部顧客への売上 高	9, 120, 938	2, 639, 743	32, 574, 283	3, 645, 836	605, 528	2, 057, 565	279, 193	179, 510	51, 102, 598	16, 522	51, 119, 121
(2) セグメント間の内 部売上高又は振 替高	522, 375	ı	3, 079, 967	5, 467, 883	2, 486, 508	6, 736	ı	1, 253	11, 564, 725	△11, 564, 725	-
計	9, 643, 314	2, 639, 743	35, 654, 250	9, 113, 719	3, 092, 036	2, 064, 301	279, 193	180, 764	62, 667, 324	△11, 548, 202	51, 119, 121
セグメント利益又は損失 (△)	398, 846	△502, 092	821, 201	556, 408	77, 923	146, 225	△492	△66, 910	1, 431, 110	△92, 832	1, 338, 278

- (注) 1. 外部顧客への売上高の調整額16,522千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 92,832千円は、セグメント間取引消去50,522千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 143,354千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報 当中間連結会計期間において、連結子会社GMB NORTH AMERICA INC.の固定資産の収益性低下により、 「米国」セグメントにおいて193,555千円の減損損失を計上しております。

3. 補足情報

2026年3月期 中間期決算短信 補足説明資料

(**1**) **連結業績概要** (単位:百万円)

		2	025年3月期	玥		2026年3月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
売上高	24, 829	27, 181	25, 064	26, 638	103, 712	24, 532	26, 587			51, 119
営業利益	679	551	503	210	1, 943	262	1,076			1, 338
(同利益率)	(2.7%)	(2.0%)	(2.0%)	(0.8%)	(1.9%)	(1.1%)	(4.0%)			(2.6%)
経常利益	1, 218	169	△116	496	1, 767	△101	626			525
(同利益率)	(4.9%)	(0.6%)	(△0.5%)	(1.9%)	(1.7%)	(△0.4%)	(2.4%)			(1.0%)
税引前四半期・当期純利益	1, 209	176	△117	462	1, 730	△74	444			370
(同利益率)	(4.9%)	(0.6%)	(△0.5%)	(1.7%)	(1.7%)	(△0.3%)	(1.7%)			(0.7%)
親会社株主に帰属する 四半期・当期純利益	688	△264	9	159	592	△395	182			△213
(同利益率)	(2.8%)	(△1.0%)	(0.0%)	(0.6%)	(0.6%)	(△1.6%)	(0.7%)			(△0.4%)

(2) キャッシュ・フロー関連(単位:百万円)

		2	025年3月期	月		2026年3月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
営業CF	1, 183	2, 462	511	2,677	6, 833	△1,893	795			△1,098
投資CF	△907	△1,833	△1,954	△1, 316	△6, 010	△1, 355	△861			△2, 216
財務CF	1, 199	99	1, 291	△2,071	518	2, 522	2, 365			4, 887
設備投資額	1, 563	1, 398	1,907	1, 964	6, 832	1, 237	897			2, 134
減価償却費	948	997	999	1,032	3, 976	910	956			1,866

(3)製品の品目分類別売上高 (単位:百万円)

								(1	平 . 口/2/1/	
		2025年3月期					2026年3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
駆動・伝達及び操縦装置部品	11, 588	12, 339	11, 344	11, 588	46, 859	11, 742	11,869			23, 611
冷却装置部品	9, 331	10, 753	10, 111	10, 757	40, 952	9, 430	10, 799			20, 229
ベアリング	3,812	3, 973	3, 533	4,008	15, 326	3, 248	3, 827			7, 075
その他	97	115	77	284	573	110	92			202
計	24, 829	27, 181	25, 064	26, 638	103, 712	24, 532	26, 587			51, 119

(4) セグメント別売上高(外部顧客に対する売上高) (単位:百万円)

(サ)ピングント別ル工作	 							(+1	エ・ログロ	
		2	025年3月期	朔		2026年3月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
日本	3, 626	3, 981	3, 886	4, 497	15, 990	4, 409	4, 711			9, 120
米国	1, 548	1, 978	2, 045	1,872	7, 443	1, 277	1, 362			2, 639
韓国	16, 548	17,877	16, 203	16, 806	67, 434	15, 592	16, 982			32, 574
中国	1, 724	1,876	1, 756	1, 994	7, 350	1,814	1,831			3, 645
タイ	307	277	329	277	1, 190	276	329			605
欧州	975	1,012	847	932	3, 766	943	1, 114			2, 057
豪州	142	164	152	120	578	163	116			279
インド	_		1	22	23	86	93			179
調整額	△43	15	△155	118	△65	△30	46			16
計	24, 829	27, 181	25, 064	26, 638	103, 712	24, 532	26, 587			51, 119

(5) **セグメント別営業利益** (単位:百万円)

		2	025年3月期	朔		2026年3月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
日本	△53	7	11	△13	△48	203	195			398
米国	△201	22	141	△244	△282	△368	△134			△502
韓国	702	631	228	427	1, 988	170	651			821
(*)	(702)	(631)	(228)	(1, 238)	(2,799)	(170)	(651)			(821)
中国	258	170	112	115	655	220	336			556
タイ	46	△16	30	△7	53	22	55			77
欧州	△9	△171	14	62	△104	35	111			146
豪州	5	1	6	$\triangle 4$	8	2	$\triangle 2$			0
インド	-	△7	△23	△41	△71	△24	△42			△66
調整額	△68	△86	△18	△82	△254	0	△92			△92
計	679	551	503	210	1, 943	262	1,076			1, 338
(※)	(679)	(551)	(503)	(1,021)	(2,754)	(262)	(1,076)			(1, 338)

※子会社GMB KOREA CORP.の退職給付債務の数理計算上の差異の影響を除いた場合の参考値